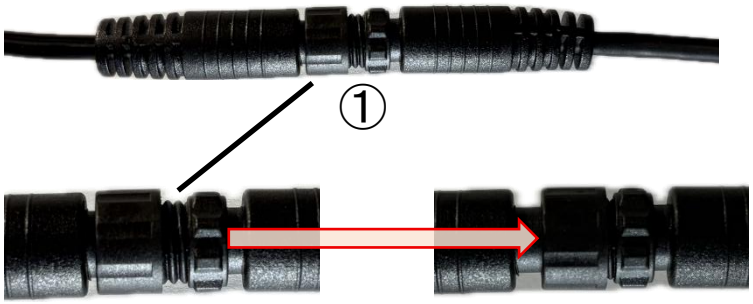
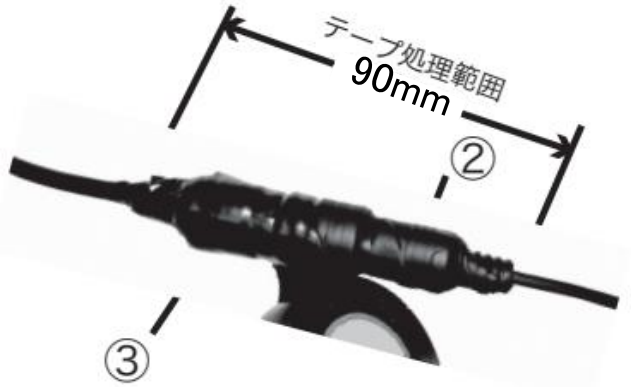
防水リアカメラ　コネクタ部　防水処理のお願い

配線時、接続ケーブルコネクタ部に以下のような防水処理を行ってください。





（防水処理の手順）

1）　コネクタ同士（①）を接続し、カップリングリングが回らなくなるまで締めてください。
　　この時、ドライブレコーダー本体にカメラ映像が表示されることを確認してください。

2）　耐水テープ（②）又は同等性能の融着テープ・ブチルテープ等で、コネクタ部を密着させ、固く巻き付けます。

3）　更に耐候性をもたせる為、全天候耐性ビニールテープ（③）を巻きます。
　　コネクタの両サイドを引っ張り、コネクタが勘合されていることを確認します。
　　最後に、ドライブレコーダー本体にカメラ映像が表示されることを確認して完了です。

注意：全天候耐性ビニールテープのみでは防水処理が不十分ですので、
　　必ず融着テープ・ブチルテープ等で防水処理を施してください。

オプションブラケットの交換方法

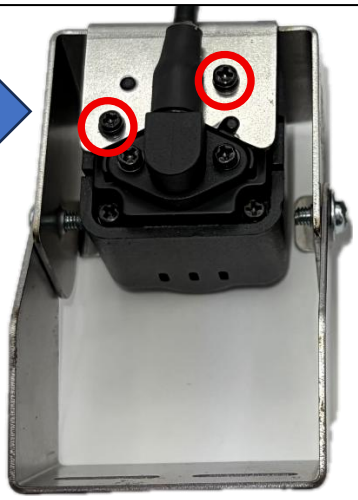
※オプションのブラケットを購入した方へ：車両やカメラの設置位置に合わせてブラケットを交換してください。

乗用車向けブラケット

トラック向けブラケット



ブラケットを交換する場合はビス 2 ヵ所脱





参考取付位置
乗用車向け：ナンバープレート付近
トラック向け：車両上部（下方向に向けカメラを設置時）